



2026年8月10日

各位

会社名 日本山村硝子株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 山村 昇
(コード番号 5210 東証スタンダード市場)
問合せ先 経理部長 杉本 雅美
(TEL 06-4300-6000)

2027年3月期第2四半期(中間期)業績予想および 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年5月15日に公表しました2027年3月期(2026年4月1日～2027年3月31日)の第2四半期(中間期)業績予想および通期業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想の修正(2026年4月1日～2026年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	36,000	900	1,200	1,400	136.98
今回修正予想(B)	36,000	1,700	1,800	2,000	195.78
増減額(B-A)	—	800	600	600	—
増減率(%)	—	88.9	50.0	42.9	—
(ご参考) 前期実績 (2026年3月期第2四半期)	36,665	2,572	3,057	2,641	258.43

2. 2027年3月期通期連結業績予想の修正(2026年4月1日～2027年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	72,000	1,800	2,200	2,300	225.03
今回修正予想(B)	72,000	2,600	2,800	2,900	283.89
増減額(B-A)	—	800	600	600	—
増減率(%)	—	44.4	27.3	26.1	—
(ご参考) 前期実績 (2026年3月期)	72,190	3,772	4,388	3,269	319.88

3. 修正の理由

第2四半期(中間期)連結業績予想につきましては、主に国内のガラスびん関連事業における溶解窯の停止に備えた在庫の増加や、プラスチック容器関連事業において国内、中国ともに価格改定を含め順調に推移していること、またニューガラス関連事業において電子部品用ガラスやガラスセラミックス製品の出荷が好調なこと等により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益は、前回予想を上回る見込みです。

通期連結業績予想につきましては、中東情勢の動向等引き続き不透明な状況であることから、下期の前回予想を据え置きとした結果、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を上回る見込みとなりました。

注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上